

PCA hyper 会計シリーズ

Ver.1.0 Rev.6.15プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

SZR_250321

主な機能強化・仕様変更点は以下の通りです。

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

◇『PCA Hub 経費精算』（2025年春サービス開始予定）連動メニューの追加

- 「随時」－「PCA Hub連動設定」を搭載しました。ここでは、『PCA Hub 経費精算』のURLを登録します。
- 「デジタルデータ処理」－「PCA Hub経費精算」に「経費精算へのマスター転送」「経費精算仕訳の受入」を搭載しました。『PCA Hub 経費精算』へ勘定科目や補助科目などを転送する処理と『PCA Hub 経費精算』から仕訳データを受け入れる機能です。

◇機能強化

- 「クイック仕訳転送」において、転送時の〔伝票集約単位〕に「すべてまとめる」を追加しました。
- 「クイック仕訳転送」において、転送時の〔その他の設定〕に「転送しなかった取引データの状態を「転送しない」に変更する」を追加しました。
- 「クイック仕訳転送」「取引明細の受入」に〔要入力〕欄を追加し、仕訳入力がない明細のみ表示できるようになりました。
- 「クイック仕訳転送」「取引明細の受入」の〔状態〕欄において、転送する明細毎に転送できる状態（緑色）と転送できない状態（赤色）を表示し、ルール登録や履歴データから仕訳作成したことを表示できるようになりました。

◇汎用データレイアウトの変更

- 仕訳（Ver7、Ver6、Ver5）の入力プログラム区分に「19:経費精算仕訳受入」を追加しました。

互換性に関する変更点

◇データ領域の更新について データ領域のバージョンを「7.37」に更新しました。

以下のテーブルを追加しました。

- Hub連動設定
- 経費精算データ
- 経費精算仕訳連動
- 経費精算仕訳転送ログ

新規領域作成時に登録するデータを追加しました

- Hub連動設定

◇APIの変更について

入力プログラム区分の追加に伴い、以下のエンティティバージョンを更新しました。

- 仕訳チェックリスト集計時の仕訳ヘッダー「800」
- 仕訳チェックリストの条件指示「900」
- 仕訳帳集計時の集計結果「800」
- 元帳集計時の集計結果「800」

◇汎用データの変更について

以下の汎用データレイアウトを変更しました。

- 仕訳 (Ver7, 6, 5)